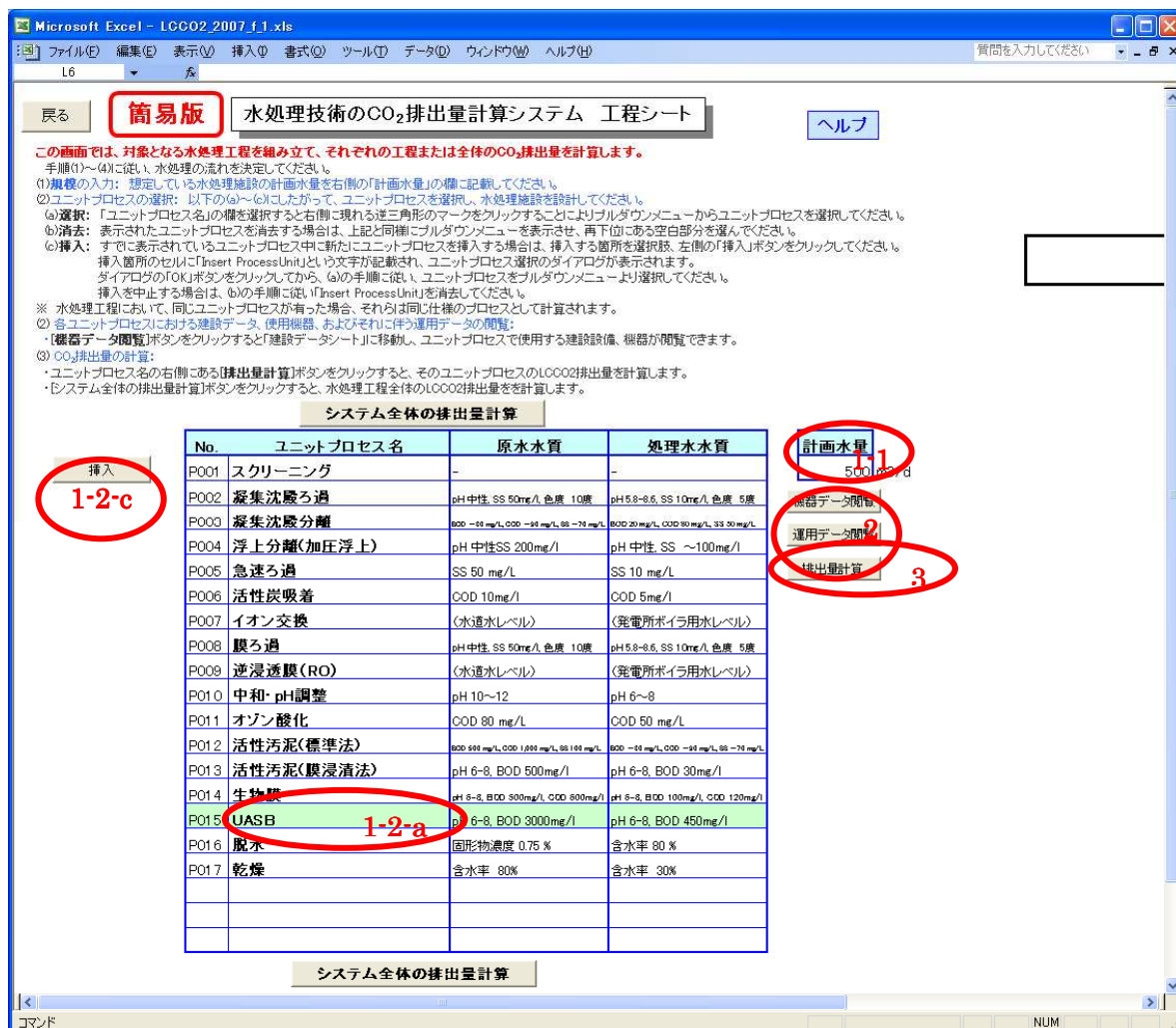


A: 簡易版:

A-1. トップページ

この画面では、対象となる水処理工程を組み立て、それぞれの工程または全体のCO₂排出量を計算します。



(1) 処理工程の組立⇔ユニットプロセスの選択

1-1 規模の入力: 想定している水処理施設の計画水量を右側の「計画水量」の欄に記載してください。

1-2 ユニットプロセスの選択: 以下の(a)~(c)にしたがって、ユニットプロセスを選択し、水処理施設を設計してください。

- (a)選択: 「ユニットプロセス名」の欄を選択すると右側に現れる逆三角形のマークをクリックすることによりプルダウンメニューからユニットプロセスを選択してください。
- (b)消去: 表示されたユニットプロセスを消去する場合は、上記と同様にプルダウンメニューを表示させ、再下位にある空白部分を選んでください。
- (c)挿入: すでに表示されているユニットプロセス中に新たにユニットプロセスを挿入する場合は、挿入する箇所を選択肢、左側の[挿入]ボタンをクリックして

ください。

- ・挿入箇所のセルに「Insert ProcessUnit」という文字が記載され、ユニットプロセス選択のダイアログが表示されます。
- ・ダイアログの[OK]ボタンをクリックしてから、(a)の手順に従い、ユニットプロセスをプルダウンメニューより選択してください。
- ・挿入を中止する場合は、(b)の手順に従い「Insert ProcessUnit」を消去してください。

※ 水処理工程において、同じユニットプロセスがあった場合、それらは同じ仕様のプロセスとして計算されます。

(2) 各ユニットプロセスにおける建設データ、使用機器、およびそれに伴う運用データの閲覧：

着目するユニットプロセスの行をクリックするとその行が緑色になり、ユニットプロセスが選択されます。選択されたユニットプロセスに関し、

- ・[機器データ閲覧]ボタンをクリックすると「**建設データ定義**」画面に移動し、ユニットプロセスで使用する建設設備、機器が閲覧できます。
- ・[運用データ閲覧]ボタンをクリックすると「**運用データ定義**」画面に移動し、ユニットプロセスで使用する消耗品・エネルギーが閲覧できます。

(3) CO₂ 排出量の計算：

- ・(2)と同様にユニットプロセスを選択し、[排出量計算]ボタンをクリックすると、「**ユニットプロセスの CO₂ 排出量**」画面に移動し、そのユニットプロセスの CO₂ 排出量を計算・表示します。
- ・[システム全体の排出量計算]ボタンをクリックすると、「**水処理システム全体の CO₂ 排出量**」画面に移動し、水処理工程全体の CO₂ 排出量を計算・表示します。

- ・[戻る]ボタンをクリックすると「**表紙**」画面に戻ります。